

福島地方水道用水供給企業団業務の状況について

令和2年8月25日開催された企業団議会定例会において認定された福島地方水道用水供給企業団水道用水供給事業会計令和元年度決算及び令和2年9月末現在の業務の状況について、その概要をお知らせいたします。

1. 令和元年度決算の状況

(1) 総括事項

① 業務の状況

(イ) 水道用水供給事業

令和元年度の年間総送水量は、39,282,360 m³（1日平均送水量 107,329 m³）で、前年度と比較して357,540 m³（0.9%）の減となった。

年間総有収水量は、39,053,770 m³（1日平均有収水量 106,704 m³）で前年度と比較して341,402 m³（0.9%）の減、当初予定水量と比較して、869,604 m³（2.2%）の減となったものの、有収率は、99.4%で前年度と同率となった。

給水収益（消費税抜き）は3,179,667,260円で、当初予算と比較して33,044,740円（1.0%）の減となった。

(ロ) 水質検査事業

水質検査事業は、構成団体の原水及び浄水の水質検査を受託し、水質検査手数料（消費税抜き）は23,720,100円で、当初予算と比較して829,100円（3.6%）の増となった。

② 財政状況

本年度の収益的収支（消費税抜き）は、水道用水供給事業収益4,276,451,661円に対し水道用水供給事業費用4,539,347,683円で、収支差し引き額262,896,022円が当年度純損失となり、前年度繰越欠損金1,212,476,573円に当年度純損失を加えた1,475,372,595円を、未処理欠損金として翌年度に繰り越した。

資本的収支（消費税込み）は、資本的支出が2,300,010,657円となり、資本的収入額が資本的支出額に不足する額2,300,010,657円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額28,617,680円及び過年度分損益勘定留保資金2,271,392,977円で補てんした。

③ 建設改良工事の状況

施設更新計画に基づき令和元年度より2カ年の継続事業として、すりかみ浄水場ほか遠方監視制御設備取替工事が着工された。

また、ライフサイクルコストの低減化へ向けた取り組みとして、給水消毒用に使用する次亜塩素酸ナトリウムを生成から購入へ切り替えるため、すりかみ浄水場薬品注入設備取替工事が竣工した。

④ 再生可能エネルギーへの取り組み状況

第2期事業運営計画の施策である省エネルギー、再生可能エネルギー設備の導入の取り組みとして、官民連携により進めてきたA調節池を活用した太陽光発電施設が完成し、平成30年度に完成した小水力発電施設と併せ、2件の発電事業が令和元年度から開始された。

(2) 収支の状況

(単位 千円)

収 入	区 分	予 算 額				決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 (△) 減	備 考
		当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額 に係る財源充当額	合 計			
益 的	営 業 収 益	3,526,530	0	0	3,526,530	3,491,535	△ 34,995	
	営 業 外 収 益	1,067,997	0	0	1,067,997	1,073,067	5,070	
	計	4,594,527	0	0	4,594,527	4,564,602	△ 29,925	
支 出	区 分	予 算 額				決 算 額	不 用 額	備 考
		当初予算額	補正予算額	流 用 増 減 額	合 計			
支 的	営 業 費 用	4,450,658	759	△ 17,245	4,434,172	4,299,023	135,149	
	営 業 外 費 用	434,568	0	17,245	451,813	451,812	1	
	予 備 費	100	0	0	100	0	100	
	計	4,885,326	759	0	4,886,085	4,750,835	135,250	

(単位 千円)

資 本 的 支 出	区 分	予 算 額				決 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に 由 り 繰 越 額	不 用 額	備 考
		当初予算額	補正予算額	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に 由 り 繰 越 額	合 計				
支 的	建 設 改 良 費	920,959	0	0	920,959	840,898	0	80,061	
	企 業 債 償 還 金	1,459,113	0	0	1,459,113	1,459,113	0	0	
	予 備 費	100	0	0	100	0	0	100	
	計	2,380,172	0	0	2,380,172	2,300,011	0	80,161	

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額2,300,011千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額28,618千円及び過年度分損益勘定留保資金2,271,393千円で補てんした。

(3) 損益計算書

(単位 千円)

科 目	金 額
営 業 収 益	3,203,388
営 業 費 用	4,218,897
営業利益 (△ 損失)	△ 1,015,509
営 業 外 収 益	1,073,064
営 業 外 費 用	320,451
経常利益 (△ 損失)	△ 262,896
当年度純利益 (△ 損失)	△ 262,896
前年度繰越利益剰余金 (△ 欠損金)	△ 1,212,477
当年度未処分利益剰余金 (△ 未処理欠損金)	△ 1,475,373

(4) 貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
有 形 固 定 資 産	43,051,871	企 業 債 (固 定 負 債)	12,782,804
無 形 固 定 資 産	49,680,445	企 業 債 (流 動 負 債)	1,416,617
現 金 預 金	5,729,641	未 払 金	81,223
未 収 金	292,574	引 当 金	15,568
貯 蔵 品	53,472	そ の 他 流 動 負 債	5,345
		繰 延 収 益	41,785,181
		資 本 金	40,556,872
		資 本 剰 余 金	3,639,766
		利 益 剰 余 金 (△ 欠 損 金)	△ 1,475,373
計	98,808,003	計	98,808,003

2. 令和2年9月末現在の業務の状況

(1) 事業の概要

令和2年9月末現在の給水状況は、予定年間総給水量39,574,658m³に対し、給水量は19,734,020m³で49.9%の実績でした。

(2) 経理の状況

令和2年度収益的収支予算執行状況（令和2年9月末現在）

（単位 千円）

科 目		予 算 額 (A)	執 行 額 (B)	執 行 率 (B/A)%
収 入	水道用水供給事業収益	4,614,029	1,778,550	38.5
	営 業 収 益	3,544,612	1,771,804	50.0
	営 業 外 収 益	1,069,417	6,746	0.6
支 出	水道用水供給事業費用	4,943,640	1,088,845	22.0
	営 業 費 用	4,487,696	921,757	20.5
	営 業 外 費 用	440,774	152,018	34.5
	特 別 損 失	15,070	15,070	100.0
	予 備 費	100	0	0.0

令和2年度資本的収支予算執行状況（令和2年9月末現在）

（単位 千円）

科 目		予 算 額 (A)	執 行 額 (B)	執 行 率 (B/A)%
収 入	資 本 的 収 入	8,341,000	0	0.0
	負 担 金	8,341,000	0	0.0
支 出	資 本 的 支 出	2,166,713	1,375,872	63.5
	建 設 改 良 費	750,096	671,650	89.5
	企 業 債 償 還 金	1,416,617	704,222	49.7